



手袋・マスクをご用意ください。

1 衛生陶器の磨き

最初に付属の研磨剤で、陶器に付着しているシリカスケールを除去していきます。※汚れに応じて回転式ポリッシャーなどご利用ください。

CHECK!

仕上がりの確認は重要なポイントです。汚れが残っているとコーティングの耐久年数が落ちてしまうので、汚れの残りがいないか作業灯で確認することをお勧めします。



LED作業灯

2 乾燥・水抜き

便器の表面を乾燥させ、水を抜きます。配管の臭いが上がらない程度まで水かさを下げます。



3 ガラスコーティング

スポンジで全体に塗布したら、固く絞ったマイクロタオルで拭きのばします。10分～15分(指先で触って跡が付かなくなるまで)乾燥させます。



乾燥時間：10～15分



CHECK!

コーティング剤は空気に触れると硬化が始まり白濁してきます。使用後はすぐにキャップを閉めて下さい。こぼした場合はIPAなどで拭き取ってください。

4 トップコート

成分が沈殿している場合があるので、キャップを押さえてよく振ってからお使いください。スポンジで塗布面にムラなく塗り込んでいきます。表面がヌルヌルしてきたら水を流し、親水状態になっているかを確認します。水が広がって親水状態になっていれば完了となります。ムラが気になる場合は、水拭き・空拭きで綺麗に仕上げてください。

